

シャモニからツェルマットへ  
アルプスの高き道〈Haute Route〉を歩く

# オートルート トレッキング12日間

2016年 7月29日 (金) ~ 8月9日 (火)

催行間近!



アローラの街から見上げる名峰モンコロン(3,637m)

**nomad** 株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員

## オートルート“Haute Route” = 高き道

オートルートとはフランス語で“高い道”という意味で、フランスのシャモニからスイスのツェルマット間の約180kmをアルプス山脈の山懐を縫うように随所に付けられた高所トレッキングルートのこと。古くから冬の山岳スキーコースとして知られており、設備の良い快適な山小屋に泊まりながら、ローザブランシュ、モンブラン・ド・シェイロン、ピンダローラ等の名峰群の山腹を滑走するロングルートは、多くの山岳スキーヤー憧れの的。そんなオートルートの夏の景観はまた格別。色とりどりの高山植物、山上湖に映る万年雪を抱く白い山並み、そして氷河歩きなど変化に富んだトレッキングが楽しめます。当ツアーでは縦横無尽のようにつけられた多彩なオートルートのコースの中から、特に技術的に難しい箇所も無く、素晴らしい山岳展望と花が楽しみ、眺めの良い山小屋に泊まる人気のコースへご案内します。



▲モンブランを望むシャモニからスタート



▲花と山岳展望のトレイルに行く



▲ゴールはマッターホルンを仰ぐツェルマット

### 〈Haute Route の魅力〉

シャモニやツェルマットといったヨーロッパアルプスの山岳リゾートでは、登山鉄道やゴンドラを利用して標高3,000m以上の山上の展望台まで手軽に行くことができる場所が少なくありません。しかしこのオートルート・トレッキングでは、自分の足で歩いた人だけが得られるダイナミックな山岳眺望、そして山小屋に泊まった人だけが見られる夕景や星空、ご来光というご褒美があります。それは日本の山小屋泊りの縦走などでも味わえることかもしれませんが、360度アルプスの白き山々に囲まれたトレイルを歩き、快適な山小屋で過ごすひときはアルプスならではの。その日歩き終えた達成感に浸りつつ山小屋でワイングラスを傾けるなんて、最高の贅沢かもしれません。各国からやってきたハイカーたちとの気軽な交流も忘れられない思い出となるでしょう。ヨーロッパ最高峰モンブランを眺めるシャモニからスタートし、マッターホルンのお膝元ツェルマットでゴール。徐々にマッターホルンの穂先が近くなってくるのは感動的です。6泊7日の壮大なトレッキングで、アルプス歩き旅の真髄をぜひ体験して下さい。

### 〈コース概要〉

よく整備された歩きやすいコースですが一日の歩行距離は10~15km、高低差は最も大きな登りで最大1,000mを超えます。ご参加される方は、宿泊を含む数日間の縦走経験があることが望ましいでしょう。朝夕食は山小屋にて提供され、寝具も揃っているので毎日日帰り装備で歩けます。山小屋の洗濯は現実的ではありません。衣類は防寒具と雨具など最低限持参し、中間地点のアローラで先送りした着替えと交換することができます。一部は車や鉄道での移動があります。またポーターはつきませんので、全ての個人装備をご自身で運搬して頂くことになります。

### オートルートコース概要

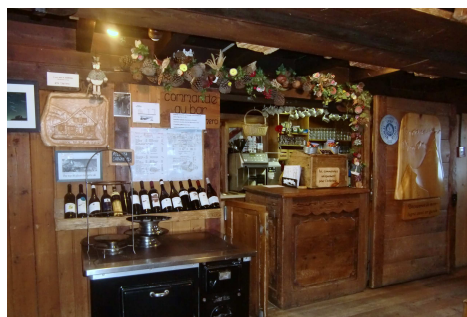


## 行程表(暫定)

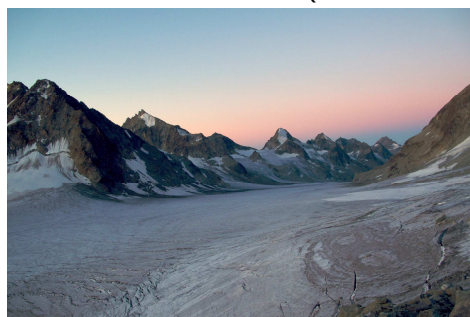
月日	地名	スケジュール	宿泊	鱧
7/29 (金)	新千歳 羽田または成田 乗継都市	新千歳→羽田または成田→乗継都市	機中または 乗継都市泊	一機
7/30 (土)	ジュネーブ シャモニ	→ <b>ジュネーブ</b> (午前) 鉄道または専用車にて <b>シャモニ</b> へ。着後、 <b>フリータイム</b> 。 トレッキングの準備や街の散策などでお過ごし下さい。	シャモニ /ホテル泊	機
7/31 (日)	シャモニ バルマのゴル モンフォール小屋	シャモニから専用車で <b>ル・ツール</b> へ。リフトを利用して <b>モンブラン山群</b> の展望台 <b>バルムのゴル</b> (2191m)へ登ります。 <b>トリアン</b> まで下り、専用車にて <b>ル・シャープル</b> へ。ゴンドラを利用して <b>モンフォール小屋</b> まで約1時間のハイキング。 ●歩程約2時間	モンフォール 小屋 /山小屋泊	朝 ー 夕
8/1 (月)	モンフォール小屋 ローザブランシェ プラフルーリ小屋	壮大な山並みを眺めながら <b>ショーのゴル</b> (2940m)を越えます。条件が良 ければ <b>ローザブランシュ</b> (3336m)に登頂。 その後、 <b>プラフルーリ小屋</b> まで下ります。 ●歩程約7時間	プラフルーリ 小屋 /山小屋泊	朝 ー 夕
8/2 (火)	プラフルーリ小屋 ディス湖 ディス小屋	<b>ローのゴル</b> (2804m)を越え、眼下に広がる <b>ディス湖</b> 畔へと下っていきま す。湖畔を歩いて花と氷河に囲まれた <b>ディス小屋</b> へ。目前には名峰 <b>モン ブラン・ド・シェイロン</b> (3870m)が迫り圧巻です。 小屋前にはテラス席があり、山岳絶景を眺めながらゆったり寛げます。 ●歩程約7時間	ディス小屋 /山小屋泊	朝 ー 夕
8/3 (水)	ディス小屋 シェイロン氷河 シェーヴル峠 アローラ	当コースのハイライト、 <b>シェイロン氷河</b> を渡ります ※軽アイゼンを装着していただく場合があるので各自でご用意下さい 渡り切った後、2段の鉄梯子を慎重に登って <b>シェーヴル峠</b> (2855m)へ。 好天なら <b>マッターホルン</b> (4478m)、 <b>ダン・ブランシュ</b> (4357m)などの名峰 群を一望します。※氷河のトラバースには専属ガイドが付きます <b>モンコロ</b> (3637m)を仰ぐ山間の静かな村 <b>アローラ</b> へ下り、ホテルにて シャワーと着替えをしてリフレッシュ。 ●歩程約5時間	アローラ /ホテル泊	朝 ー 夕
8/4 (木)	アローラ モワリー湖 プチュムンテ小屋	専用車で <b>ル・コテール</b> へ。 <b>トランのゴル</b> (2919m)まで登り、美しい湖水 をたたえる <b>モワリー湖</b> へ。花咲く湖畔を通りソルボワ展望台(2440m)で 山岳絶景を満喫し、 <b>プチュムンテ小屋</b> へ下ります。 ●歩程約8時間	プチュムンテ 小屋 /山小屋泊	朝 ー 夕
8/5 (金)	プチュムンテ小屋 ホテル・ワイスホルン グリューベン	尾根に登り、 <b>マッターホルン</b> や <b>ツィナールロートホルン</b> (4221m)などを 望む快適なパノラマトレイルをたどり、由緒ある山岳ホテル、 <b>ホテル・ ワイスホルン</b> へ。休憩後、メイドパス(2790m)を越えて <b>トゥルトマン谷</b> に入り、 <b>グリューベン</b> へ。 ●歩程約8時間	グリューベン /ドミトリー泊	朝 ー 夕
8/6 (土)	グリューベン セント・ニクラウス ツェルマット	<b>アウグスポーツパス</b> (2893m)を越えて、 <b>ミシャベル山群</b> を見渡す <b>ユング</b> へ。 <b>セント・ニクラウス</b> まで下山し、ここでトレッキング終了。 登山鉄道で <b>ツェルマット</b> へ。 ●歩程約7時間	ツェルマット /ホテル泊	朝 ー ー
8/7 (日)	ツェルマット	終日、 <b>ツェルマット</b> にて <b>フリータイム</b> 。 ハイキングやショッピングなどお楽しみ下さい。ハイキングに関しては ガイド手配も可能です(別途料金)。ご希望の場合はお問い合わせ下さい。	ツェルマット /ホテル泊	朝 ー ー
8/8 (月)	ツェルマット チューリッヒ 乗継都市	専用車、または鉄道にて <b>チューリッヒ空港</b> へ。 <b>チューリッヒ</b> (午前)→乗継都市	機中泊	朝 ー 機
8/9 (火)	羽田または成田 新千歳	→羽田または成田→新千歳		機 機 ー

※歩程は休憩時間を除いた実質歩行時間です。 ※トレッキングルートは現地の状況により一部変更する場合があります。

※シェイロン氷河の通過時は現地山岳ガイドがサポートします。軽アイゼン(6本～8本ツメ)を各自ご用意下さい。



▲モンフォール小屋のお洒落なレストラン



▲シェイロン氷河を通過(6日目)



▲山小屋で味わえる郷土料理レシュティ

# ■旅行代金：新千歳発着 **565,000 円** 東京発着 **555,000 円**

※その他の空港発着につきましてはお問い合わせ下さい。

- 一人部屋追加代金：**30,000 円**（トレッキング中の山小屋を除く）
- 最少催行人員：**6名** ■添乗員（ツアーリーダー）：新千歳より同行します。
- 食事：朝**9回**・昼**0回**・夕**6回**（機内食を除く）
- 利用予定航空会社：エールフランス航空、ルフトハンザ航空、日本航空、KLM オランダ航空、スイス航空など
- 利用予定宿泊施設：**シャモニ／リッチモンド アローラ／グレイシャー グリュベン／シュヴァルツホルン ツェルマット／アルプヒュー**（または同等クラス）※トレッキング中は山小屋泊となります
- ビザ：不要。入国時にパスポート残存期間が3ヶ月以上必要です。
- 空港諸税、燃油サーチャージは別途申し受けます（目安：約35,000円・2016年5月現在）

## トレッキングの服装、装備、食事など

- ◆ 全ての荷物はご自身で運搬していただきます（ポーターはいません）。工夫して軽量化をお願いいたします。
- ◆ 気候は北海道の夏にやや似ていますが、空気は比較的乾燥しており、気温の日較差が大きいのが特徴です。
- ◆ 基本的に服装は夏山装備でOKですが、長距離の歩行に適した登山靴、しっかりした雨具、防寒装備が必要です。
- ◆ サングラス、日除け用帽子、日焼け止めクリームなど、強い紫外線から肌を守るための準備も必要です。
- ◆ 山小屋には寝具があり、部屋は大部屋、或いは2段ベッドです。水洗トイレとシャワー室があります。
- ◆ 朝食と夕食は宿泊施設で出されます。昼食はお弁当などを購入、あるいは途中の山小屋やレストランでとって頂きます。
- ◆ 飲料水は山小屋、ホテルともに蛇口の水が使えます（無料）。
- ◆ ソフトドリンク、ミネラルウォーター、アルコール飲料やスナック類などは山小屋や店で購入できます。
- ◆ トレッキング途中での着替えなど少量の荷物をアローラのホテルへ先送り、交換することができます。また不要な荷物はツェルマットのホテルへ別送します。
- ◆ 通貨は、フランスがユーロ、スイスはスイスフランです（ユーロも使える場合が多い）。

## ご参加の皆様へく旅行条件抜粋

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しする「旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款」によります。

### ■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド（以下「当社」という）が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。

### ■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込または旅行代金（お支払い対象旅行代金）を受領した時に成立します。（通信契約の場合を除きます。）

### ■お申込金（お一人様）

- 旅行代金が50万円以上……………100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満……………50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満……………30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満……………20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%以上旅行代金まで

### ■取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、下記の金額を取消料として申し受けます。（お一人様）

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上……………10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満……………5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満……………3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満……………2万円 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

### ■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込みの際は当社が指定する期日までに)お支払いください。

### ■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

### ■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

### ■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

### ■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2016年3月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2016年3月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2016年3月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

### ■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内 [2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い [3]アンケートのお願い [4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用していただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

### ■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に、満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また旅行の途中離回等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離回証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

### ◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、「外務省海外安全情報センター」(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省閉庁時を除く09:00～17:00)などでご確認ください。

渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ<http://www.mhlw.go.jp>」でご確認いただけます。

## ■旅行企画・実施

# 株式会社ノマド

〒060-0062  
札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閑ビル5階  
観光庁長官登録旅行業第1668号  
総合旅行業務取扱管理者 早坂悟



## ■お申し込み・お問い合わせ ノマド・ツアーデスク

# TEL 011-251-1900

FAX 011-261-2019

tour@hokkaido-nomad.co.jp

外務員氏名

